

Osaka University of Human Sciences

令和6年度（2024年度）

3年次編入学 学生募集要項

人間科学部

社会福祉学科
子ども教育学科

心理学部

心理学科

令和6年度(2024年度)入試トピックス

■ 社会人授業料特別減額制度

入試種別を問わず、入学年度の4月1日現在の年齢が満30歳以上、満44歳以下の入学者は年間授業料の半額、満45歳以上の入学者は年齢×10,000円(減額の上限は年間700,000円)を年間授業料から2年間減額します。詳しくはP.16を参照してください。

■ オープンキャンパス参加者検定料減額制度

オープンキャンパス参加者は、入試の検定料を5,000円減額します。

単位認定について

出身学部、学科を問わず、60単位を原則として一括認定します。

外国語に関しては、本学での編入学生については、1単位を卒業要件としており、その単位数を充たしていない場合には、編入学後に不足分を新たに履修することになりますが、それも2年間で十分に修得可能です。

募集人員

学部	学科	募集人員	編入年次
人間科学部	社会福祉学科	若干名	第3年次
	子ども教育学科	若干名	
心理学部	心理学科	若干名	

令和6年度(2024年度)入試スケジュール

3年次編入学試験

入試種別	3年次編入学試験(Ⅰ期)	3年次編入学試験(Ⅱ期)
試験日	令和5年10月21日(土)	令和6年2月24日(土)
出願期間	令和5年9月29日(金)~10月12日(木) (10月12日消印有効)	令和6年2月2日(金)~2月15日(木) (2月15日消印有効)
試験場	本学(庄屋学舎)	
出願区分	他大学との併願可	
選考方法	小論文・面接	
合格発表	令和5年11月1日(水)	令和6年2月29日(木)
入学手続	〈1次(入学金)〉令和5年11月10日(金)まで 〈2次(授業料等)〉令和5年11月24日(金)まで	令和6年3月8日(金)までに 所定の入学手続時納入金を全額納入

3年次編入学試験(社会人)

入試種別	3年次編入学試験(社会人Ⅰ期)	3年次編入学試験(社会人Ⅱ期)
試験日	令和5年10月21日(土)	令和6年2月24日(土)
出願期間	令和5年9月29日(金)~10月12日(木) (10月12日消印有効)	令和6年2月2日(金)~2月15日(木) (2月15日消印有効)
試験場	本学(庄屋学舎)	
出願区分	他大学との併願可	
選考方法	志望理由書・面接	
合格発表	令和5年11月1日(水)	令和6年2月29日(木)
入学手続	〈1次(入学金)〉令和5年11月10日(金)まで 〈2次(授業料等)〉令和5年11月24日(金)まで	令和6年3月8日(金)までに 所定の入学手続時納入金を全額納入

3年次編入学試験(ファミリー)

入試種別	3年次編入学試験(ファミリーⅠ期)	3年次編入学試験(ファミリーⅡ期)
試験日	令和5年10月21日(土)	令和6年2月24日(土)
出願期間	令和5年9月29日(金)~10月12日(木) (10月12日消印有効)	令和6年2月2日(金)~2月15日(木) (2月15日消印有効)
試験場	本学(庄屋学舎)	
出願区分	専願	
選考方法	志望理由書・面接	
合格発表	令和5年11月1日(水)	令和6年2月29日(木)
入学手続	〈1次(入学金)〉免除 〈2次(授業料等)〉令和5年11月24日(金)まで	〈1次(入学金)〉免除 〈2次(授業料等)〉令和6年3月8日(金)まで

※外国人留学生入試等の特別入試については、入試広報センターに問い合わせてください。

※合格結果の照会は合格発表日の18:00から出願ページ(Post@net)で確認することができます。(P.13参照)

検定料

3年次編入学試験	30,000円
----------	---------

アドミッション・ポリシー(入学者受入方針)

本学では「建学の精神『敬・信・愛』を継承し、自立と共生の心を培う人間教育を行う」を教育理念とし、「課題解決能力と対人援助の専門知識・技術を持つ人間味豊かな人材の育成」を教育の目的としています。

これを実現するために、「求める学生像」と身につけておくことが望ましい素養を公表し、入学後の教育との関連性を十分に踏まえた選考を行うことにより、受験者の主体的な意欲を重んじつつ能力・適性を多面的に評価します。

人間科学部

求める学生像

- 好奇心が強く、自ら学ぶ意欲と向上心を持っている人
- 異なる意見にも耳を傾け、豊かな人間関係が作れる人
- 体験することの重要性を認識し、積極的に社会参加する人
- 本学で学ぶことを強く希望し、将来、社会の幅広い分野で活躍したいと考えている人

高等学校で身につけておくことが望ましい素養と履修すべき科目

- 対人援助の専門職を目指す上で必要となる、コミュニケーション能力を有していること
- 上記のコミュニケーション能力の基礎となる語学力(国語力)を有していること
- 論文・レポート・実習日誌等を作成するための表現力の基礎や、専門書等の文献の読解力の基礎を身につけておくことが望ましいので、高等学校での国語全般にわたり、十分な基礎学力を有していること

【社会福祉学部】

- 一人ひとりの住民と、その人々を取り巻く生活環境との間で生じる生活課題を解決するための基礎となる、福祉・介護に関する基礎知識あるいは社会の問題を読解する力を身につけようとする人
- 多様な個人の幸福の追求を支える、誰にとっても生きやすい社会の幸福とは何かを考え、考えた結果を他者に伝える力を身につけようとする人
- 自らの知識・技術だけでなく人間性も活かして支援を行う意欲と、地域社会あるいは他者へ貢献する意欲を持つ人
- 将来、社会福祉士、介護福祉士、精神保健福祉士、スクールソーシャルワーカー資格の取得を希望し、福祉の専門職として活躍する意欲を有する人

【子ども教育学科】

- 人間に対する深い愛情に基づき、また言語的コミュニケーションを大切にしながら、自己理解及び他者理解を深めていける人
- 子どもを取り巻く環境に強い関心を持ち、保育・教育に関する専門的知識や技能を学修し、将来、保育・初等教育(幼児教育含む)等、子どもに関する職業に就きたいと考えている人
- 人間そのものや人間の育ちを科学的に理解しようとする態度を身につけようとしている人
- 人のために労を惜みず、自ら主体的に動くことができ、広く社会に貢献したいと望んでいる人

心理学部

求める学生像

- 好奇心が強く、自ら学ぶ意欲と向上心を持っている人
- 異なる意見にも耳を傾け、豊かな人間関係が作れる人
- 体験することの重要性を認識し、積極的に社会参加する人
- 本学で学ぶことを強く希望し、将来、「心理および教育」等の分野で活躍したいと考えている人

高等学校で身につけておくことが望ましい素養と履修すべき科目

- 対人援助の専門職を目指す上で必要となる、コミュニケーション能力を有していること
- 上記のコミュニケーション能力の基礎となる語学力(国語力)を有していること
- 論文・レポート・実習日誌等を作成するための表現力の基礎や、専門書等の文献の読解力の基礎を身につけておくことが望ましいので、高等学校での国語全般にわたり、十分な基礎学力を有していること

【心理学科】

- 1.人々の心の健康の回復・維持・増進に関心を持ち、心の健康に関する科学的知識の修得を強く希望している人
- 2.自己を成長させ、可能性・視野をひろげたい人
- 3.公認心理師や教職等の資格の取得を目指して専門的技能習得に努力する人
- 4.社会病理と非行・犯罪などの逸脱行動について関心を持つ人
- 5.ビジネスにおいて顧客とのコミュニケーションを通して価値を創造（マーケティング）していける人

カリキュラム・ポリシー(教育課程編成・実施の方針)

人間科学部

- 1.人間・社会への幅広い理解と、その中で自らの果たすべき役割を認識できるように、人間科学の学際的特徴を活かした基礎科目を設置している。
- 2.対人援助分野で将来活躍できるように、資格取得に軸をおいた充実した専門科目を設置している。
- 3.基礎学力から専門的技術までを着実に身につけられるように、1～4年次を通してのゼミ配置等少人数教育を重視している。
- 4.課題解決能力・コミュニケーション能力を身につけられるように、演習・実習を中心とした実践的な教育を重視している。

【社会福祉学科】

- 1.「福祉マインド」「社会福祉学固有の能力」「市民性」を身につけるために、文献読解や支援技術の修得に特化した少人数制の演習・実習科目を配置して、自己覚知や他者理解を含めた内面的成長までも視野に入れて科目を編成している。
- 2.社会の変化の中で生じている多様な自立の困難に対して、社会福祉で実現すべき価値が提起できるよう、その力を養成できる科目を編成している。
- 3.「福祉マインド」を持った市民として、個人の尊厳や多様性を尊重しつつ、社会の進歩に基づいた共生社会の実現に貢献できることを目指すために、必要な基礎力が修得できるよう科目を編成している。

【子ども教育学科】

- 1.保育者・教育者として求められる基礎基本を培う理論系の専門科目に関しては、学修効果が最適となるよう配当年次を考慮して設置している。
- 2.保育者・教育者としての実践的指導や援助方法を身につけるための保育内容系科目、小学校教科目、また技術系科目を少人数の演習形態で設置している。
- 3.保育実習や教育実習等の学外実習指導を段階的、計画的に実施し、その事前事後指導の充実を図る科目を設置している。
- 4.基礎的技術と理論の学修を交互に実施し、学修した基礎的技術に基づき理論を学修できる、そして学修した理論から基礎的技術をさらに高めていく、こうした往還的な学修が可能なカリキュラムを編成している。
- 5.保育・教育実践の中で学修した知見や課題を、学修者相互で学びあうことができる科目を編成している。

心理学部

- 1.人間・社会への幅広い理解と、その中で自らの果たすべき役割を認識できるように、人間科学の学際的特徴を活かした基礎科目を設置している。
- 2.心理専門職として、あるいは教師として将来活躍できるように、資格取得に軸をおいた充実した専門科目を設置している。
- 3.基礎学力から専門的技術までを着実に身につけられるように、1～4年次を通してのゼミ配置等少人数教育を重視している。
- 4.課題解決能力・コミュニケーション能力を身につけられるように、演習・実習を中心とした実践的な教育を重視している。

【心理学科】

- 1.学際的に幅広く学び、心理学的な視点と思考力を身につけるための講義・演習を中心としたカリキュラムを編成している。
- 2.科学的方法論を学び、実践的な課題解決能力とコミュニケーション能力を身につけるための現場に即した学内・外実習を設置している。
- 3.心理専門職に必要な基礎から専門的知識までを着実に身につけられるように、少人数教育を重視する。
- 4.公認心理師を目指す人、教職を目指す人、心理学資格取得を目指す人等のために、各種資格取得可能な科目を設置している。

ディプロマ・ポリシー(学位授与の方針)

人間科学部

- 1.社会で活躍・貢献しうる職業人として、人間・社会への幅広い理解を踏まえた専門的な知識・技術を身につける。
- 2.自立した自己と他者への寛容さに根ざした、実践的な課題解決能力とコミュニケーション能力を身につける。
- 3.共生社会の実現を目指し、チャレンジ精神を持った豊かな人間性を身につける。

【社会福祉学科】

- 1.個人の幸福の追求を支える、誰にとっても生きやすい社会の幸福を追求し、人間の尊厳や共生社会などの価値を踏まえて自ら行動する「福祉マインド」を身につける。
- 2.対人援助において、社会福祉が実現すべき価値・理念が提起できるよう、「ソーシャルワーカー・ケアワーカー（社会福祉士・介護福祉士・精神保健福祉士・スクールソーシャルワーカー）として求められる能力」を身につける。
- 3.社会の公共的課題解決に向けて、さまざまな活動に積極的に参加し、多様な価値観のもとで連携を進められる「市民性」を身につける。

【子ども教育学科】

- 1.人の育ちに必要となる知識や技能に関する確固たる基礎基本を獲得している。
- 2.人が育つ環境を対話や体験に基づき創造できる力を身につける。
- 3.実践や体験を、自分の言葉で客観的に伝えることのできる力を身につける。
- 4.「子どもの最善の利益」を追求し続ける精神を獲得している。

心理学部

- 1.社会で活躍・貢献しうる職業人として、人間・社会への幅広い理解を踏まえた専門的な知識・技術を身につける。
- 2.自立した自己と他者への寛容さに根ざした、実践的な課題解決能力とコミュニケーション能力を身につける。
- 3.共生社会の実現を目指し、チャレンジ精神を持った豊かな人間性を身につける。

【心理学科】

- 1.自分自身や他者の心の健康の回復・維持・増進に貢献できる心理学の知識と能力を身につける。
- 2.実践的な課題解決能力とコミュニケーション能力を身につける。
- 3.自分で設定した課題を科学的視点から総合的にまとめる能力を身につける。
- 4.心理専門職として幅広い知識と技能を身につける。

3年次編入学試験

■ 出願資格・条件

次の①～⑥のいずれかに該当する者で、⑦を充たす者

- ①大学を卒業した者及び令和6年3月卒業見込みの者
- ②大学に2年以上在学し、62単位以上を修得した者及び令和6年3月に大学に2年以上在学し、62単位以上を修得見込みの者
- ③短期大学を卒業した者及び令和6年3月卒業見込みの者
- ④高等専門学校を卒業した者及び令和6年3月卒業見込みの者
- ⑤高等学校の専攻科、中等教育学校の後期課程の専攻科及び特別支援学校の専攻科（修業年限2年以上で、その他の文部科学大臣の定める基準を充たす者に限る。）を修了した者及び令和6年3月修了見込みの者
- ⑥専修学校の専門課程のうち、文部科学大臣の定める基準を充たす課程（修業年限2年以上で、総授業時間数1,700時間以上）を修了した者及び令和6年3月修了見込みの者、ただし、学校教育法第90条に規定する大学入学資格を有する者に限る。
- ⑦本学のアドミッション・ポリシー（入学者受入方針）を十分に理解している者

■ 入 試 日 程

入試種別	出願期間	試験日	試験場	集合時間
I 期	令和5年9月29日(金)～10月12日(木) (10月12日消印有効)	令和5年10月21日(土)	本 学 (庄屋学舎)	12:40までに着席
II 期	令和6年2月2日(金)～2月15日(木) (2月15日消印有効)	令和6年2月24日(土)		

■ 選 考 方 法

本学が実施する小論文の得点及び面接の得点による集計点で合否を判定します。

選考方法	配 点	内 容	時 間
小 論 文	100点	課題文方式	13:00～14:10
面 接	100点	個人面接	14:30から順次実施

■ 小論文について

科 目	方 式	内 容
小論文	課題文方式	試験当日に発表される課題文を読み、それに関連するテーマについて、600字以上800字以内で記述する。(句読点及び段落のための余白も字数に含む。)

■ 面接について

受験者1名に対し、本学の担当者2名の個人面接(30分程度)です。

なお、スポーツ文化活動やボランティア活動などの諸活動、制作物など、その実績、資格、特技等をアピールするものがあれば、面接において示すことも可能です。

■ 出 願 書 類

P.9～12を参照し、出願登録の完了、検定料を支払った後、下記の①～④を市販の角2封筒に入れ、封筒貼付用宛ラベルを貼り付けて、簡易書留の速達で郵送してください。

- ①入 学 志 願 票 インターネット出願サイトから印刷したもの。
- ②卒 業 証 明 書 出身学校の卒業証明書
卒業見込みの場合は、卒業見込証明書、大学に2年以上在学し、62単位以上を修得見込みの場合は、在学証明書
を提出してください。
- ③成 績 証 明 書 出身学校の成績証明書
大学に2年以上在学し、62単位以上を修得見込みの場合は、単位修得見込証明書も併せて提出してください。
- ④受験資格証明書 (申請書・誓状) * 文部科学大臣が定める基準を充たす課程を修了したこと、又は修了見込みであることを
校長名で証明する証明書を提出してください。

* 本学所定の用紙については本学ホームページからダウンロードしてください。

■ 合 格 発 表

合否結果の照会合格発表日の18:00から出願ページ(Post@net)で確認することができます。
合格者には「合格通知書」及び「入学手續書類」を送付します。不合格については出願ページ(Post@net)上の合否結果照会での発表をもってこれに代えますので、不合格通知書の送付は行いません。

入試種別	合格発表
I 期	令和5年11月1日(水)
II 期	令和6年2月29日(木)

■ 入 学 手 続

下記の納入期限までに、所定の入学手續時納入金を納入してください。(P.15参照)
なお、納入方法及び手續書類の提出の詳細については、入学手續書類送付の際にお知らせします。

入試種別	種 別	納 入 期 限
I 期	1次(入 学 金)	令和5年11月10日(金)まで
	2次(授 業 料 等)	令和5年11月24日(金)まで
II 期	1次(入学金)・2次(授業料等)	令和6年3月8日(金)まで

3年次編入学試験(社会人)

■ 出願資格・条件

- 次の①又は②の条件を充たし、③～⑥のいずれかに該当する者で、⑦を充たす者
- ①令和6年4月1日現在において満24歳以上で、社会人として2年以上の経験を有する者
 - ②本学において①と同等以上の資格があると認められた者
 - ③大学を卒業した者及び令和6年3月卒業見込みの者
 - ④大学に2年以上在学し、62単位以上を修得した者及び令和6年3月に大学に2年以上在学し、62単位以上を修得見込みの者
 - ⑤短期大学を卒業した者及び令和6年3月卒業見込みの者
 - ⑥高等専門学校を卒業した者及び令和6年3月卒業見込みの者
 - ⑦高等学校の専攻科、中等教育学校の後期課程の専攻科及び特別支援学校の専攻科(修業年限2年以上で、その他の文部科学大臣の定める基準を充たす者に限る。)を修了した者及び令和6年3月修了見込みの者
 - ⑧専修学校の専門課程のうち、文部科学大臣の定める基準を充たす課程(修業年限2年以上で、総授業時間数1,700時間以上)を修了した者及び令和6年3月修了見込みの者、ただし、学校教育法第90条に規定する大学入学資格を有する者に限る。
 - ⑨本学のアドミッション・ポリシー(入学者受入方針)を十分に理解している者

■ 入 試 日 程

入試種別	出願期間	試験日	試験場	集合時間
I 期	令和5年9月29日(金)～10月12日(木) (10月12日消印有効)	令和5年10月21日(土)	本 学 (庄屋学舎)	集合時間は、受験者ごとに異なります。
II 期	令和6年2月2日(金)～2月15日(木) (2月15日消印有効)	令和6年2月24日(土)		デジタル受験票送付時に受験者個々に通知します。

■ 選 考 方 法

出願時に提出する志望理由書の得点及び本学が実施する面接の得点による集計点で合否を判定します。

選考方法	配 点	内 容	時 間
志望理由書	50点	※下記参照	—
面 接	100点	個人面接	面接の開始時間は、受験者個々に通知

■ 志望理由書について

志望する学科の教育内容や、アドミッション・ポリシー(入学者受入方針)を十分に理解した上で、「目指す進路」や「これまでの学習活動や社会人としての経験や実績」について、これまでの様々な経験から身に付けてきた知識や技術、姿勢や態度等が将来の目標実現に向けてどう結びつかかを考えて作成してください。

■ 面接について

受験者1名に対し、本学の担当者2名の個人面接(30分程度)です。
なお、スポーツ文化活動やボランティア活動などの諸活動、制作物など、その実績、資格、特技等をアピールするものがあれば、面接において示すことも可能です。

■ 出 願 書 類

P.9～12を参照し、出願登録の完了、検定料を支払った後、下記の①～⑥を市販の角2封筒に入れ、封筒貼付用宛名ラベルを貼り付けて、簡易書留の速達で郵送してください。

- ①入 学 志 願 票 インターネット出願サイトから印刷したもの。
 - ②卒 業 証 明 書 出身学校の卒業証明書
卒業見込みの場合は、卒業見込証明書、大学に2年以上在学し、62単位以上を修得見込みの場合は、在学証明書を出してください。
 - ③成 績 証 明 書 出身学校の成績証明書
大学に2年以上在学し、62単位以上を修得見込みの場合は、単位修得見込証明書も併せて提出してください。
 - ④受験資格証明書 本学所定の用紙*で文部科学大臣が定める基準を充たす課程を修了したこと、又は修了見込みであることを校長名で証明する証明書を提出してください。
 - ⑤履 歴 書 本学所定の用紙*に必要事項をすべて正確に記入してください。
 - ⑥志 望 理 由 書 本学所定の用紙*を使用してください。
- *本学所定の用紙については本学ホームページからダウンロードしてください。

■ 合 格 発 表

合否結果の照会は合格発表日の18:00から出願ページ(Post@net)で確認することができます。
合格者には「合格通知書」及び「入学手続書類」を送付します。不合格については出願ページ(Post@net)上の合否結果照会での発表をもってこれに代えますので、不合格通知書の送付は行いません。

入試種別	合格発表
I 期	令和5年11月1日(水)
II 期	令和6年2月29日(木)

■ 入 学 手 続

下記の納入期限までに、所定の入学手続納入金を納入してください。(P.15参照)
なお、納入方法及び手続書類の提出の詳細については、入学手続書類送付の際にお知らせします。

入試種別	種 別	納入期限
I 期	1次(入 学 金)	令和5年11月10日(金)まで
	2次(授 業 料 等)	令和5年11月24日(金)まで
II 期	1次(入学金)・2次(授業料等)	令和6年3月8日(金)まで

3年次編入学試験(ファミリー)

■ 出願資格・条件

- 次の①～⑥のいずれかに該当する者で、⑦～⑨を充たす者
- ①大学を卒業した者及び令和6年3月卒業見込みの者
 - ②大学に2年以上在学し、62単位以上を修得した者及び令和6年3月に大学に2年以上在学し、62単位以上を修得見込みの者
 - ③短期大学を卒業した者及び令和6年3月卒業見込みの者
 - ④高等専門学校を卒業した者及び令和6年3月卒業見込みの者
 - ⑤高等学校の専攻科、中等教育学校の後期課程の専攻科及び特別支援学校の専攻科(修業年限2年以上で、その他の文部科学大臣の定める基準を充たす者に限る。)を修了した者及び令和6年3月修了見込みの者
 - ⑥専修学校の専門課程のうち、文部科学大臣の定める基準を充たす課程(修業年限2年以上で、総授業時間数1,700時間以上)を修了した者及び令和6年3月修了見込みの者、ただし、学校教育法第90条に規定する大学入学資格を有する者に限る。
 - ⑦本学のアドミッション・ポリシー(入学者受入方針)を十分に理解している者
 - ⑧志願者本人が薫英学園の卒業生(幼稚園を除く。)又は3親等以内の親族に薫英学園の卒業生(幼稚園を除く。)若しくは在学生(幼稚園は除く。)がいる者で、本学の「建学の精神」を理解している者
 - ⑨合格すれば必ず本学に入学する者

■ 入 試 日 程

入試種別	出願期間	試験日	試験場	集合時間
I 期	令和5年9月29日(金)～10月12日(木) (10月12日消印有効)	令和5年10月21日(土)	本 学 (庄屋学舎)	集合時間は、受験者ごとに異なります。
II 期	令和6年2月2日(金)～2月15日(木) (2月15日消印有効)	令和6年2月24日(土)		デジタル受験票送付時に受験者個々に通知します。

■ 選 考 方 法

出願時に提出する志望理由書の得点及び本学が実施する面接の得点による集計点で合否判定します。

選考方法	配 点	内 容	時 間
志望理由書	50点	※下記参照	—
面 接	100点	個人面接	面接の開始時間は、受験者個々に通知

■ 志望理由書について

志望する学科の教育内容や、アドミッション・ポリシー(入学者受入方針)を十分に理解した上で、「目指す進路」や「これまでの学習活動や課外活動」について、これまでの様々な経験から身に付けてきた知識や技術、姿勢や態度等が将来の目標実現に向けてどう結びつかかを考えて作成してください。

■ 面接について

受験者1名に対し、本学の担当者2名の個人面接(30分程度)です。
なお、スポーツ文化活動やボランティア活動などの諸活動、制作物など、その実績、資格、特技等をアピールするものがあれば、面接において示すことも可能です。

■ 出 願 書 類

P.9～12を参照し、出願登録の完了、検定料を支払った後、下記の①～⑥を市販の角2封筒に入れ、封筒貼付用宛名ラベルを貼り付けて、簡易書留の速達で郵送してください。

- ①入 学 志 願 票 インターネット出願サイトから印刷したもの。
 - ②卒 業 証 明 書 出身学校の卒業証明書
卒業見込みの場合は、卒業見込証明書、大学に2年以上在学し、62単位以上を修得見込みの場合は、在学証明書を出してください。
 - ③成 績 証 明 書 出身学校の成績証明書
大学に2年以上在学し、62単位以上を修得見込みの場合は、単位修得見込証明書も併せて提出してください。
 - ④受験資格証明書 本学所定の用紙*で文部科学大臣が定める基準を充たす課程を修了したこと、又は修了見込みであることを校長名で証明する証明書を提出してください。
 - ⑤漸順についての申請書 本学所定の用紙*に必要事項をすべて正確に記入してください。
 - ⑥志 望 理 由 書 本学所定の用紙*を使用してください。
- *本学所定の用紙については本学ホームページからダウンロードしてください。

■ 合 格 発 表

合否結果の照会は合格発表日の18:00から出願ページ(Post@net)で確認することができます。
合格者には「合格通知書」及び「入学手続書類」を送付します。不合格については出願ページ(Post@net)上の合否結果照会での発表をもってこれに代えますので、不合格通知書の送付は行いません。

入試種別	合格発表
I 期	令和5年11月1日(水)
II 期	令和6年2月29日(木)

■ 入 学 手 続

下記の納入期限までに、所定の入学手続納入金を納入してください。(P.15参照)
なお、納入方法及び手続書類の提出の詳細については、入学手続書類送付の際にお知らせします。

入試種別	種 別	納入期限
I 期	1次(入 学 金)	免 除
	2次(授 業 料 等)	令和5年11月24日(金)まで
II 期	1次(入 学 金)	免 除
	2次(授業料等)	令和6年3月8日(金)まで

インターネット出願の流れ

STEP 1

出願に必要な書類などを準備

卒業証明書	出身学校の卒業証明書。卒業見込みの場合は、卒業見込証明書、大学に2年以上在学し、62単位以上を修得見込みの場合は、在学証明書を提出してください。
成績証明書	出身学校の成績証明書。大学に2年以上在学し、62単位以上を修得見込みの場合は、単位取得見込証明書も併せて提出してください。
写真データ	出願登録を行う際、受験者本人であることを証明できる顔写真データのアップロードが必要です。出願登録前にデジタルカメラ・スマートフォン（写真データのダウンロードや取得ができるもの）等で撮影し、顔写真データを準備してください。 <ul style="list-style-type: none"> ●出願前3か月以内に撮影したもの ●上半身・無帽・無背景（白・青・グレーを基調とした無地の壁） ●正面向きの写真 ●縦:600px(ピクセル)×横:450px(ピクセル) ●写真データ形式は「JPEG」(ファイル拡張子はjpg) ●写真サイズは100KB以上3MB以下
その他	各入試種別で必要な出願書類を準備する。

- ※入試種別により、必要な書類が異なります。
 出願に必要な書類に関しては、本要項又は本学ホームページで確認してください。
 ※本学所定の用紙については、本学ホームページからダウンロードしてください。

STEP 2

アカウント作成、出願登録を行う



●大阪人間科学大学トップページ
<https://www.ohs.ac.jp/>



【アカウント作成】

- ① 本学ホームページにアクセスしてください。
- ② 「インターネット出願サイト」にある「出願ページへ」をクリックして出願ページ(Post@net)を開きます。
- ③ 出願ページ(Post@net)のログイン画面より「新規登録」ボタンをクリックしてください。
- ④ 利用規約に同意後、メールアドレス・パスワード・ニックネームを入力して「登録」ボタンをクリックしてください。
- ⑤ 入力したメールアドレスに、仮登録メールが届きます。仮登録メールの受信から60分以内にメール本文のリンクをクリックして登録を完了させてください。

※ 既にアカウントを発行している場合はメールアドレスとパスワードでログインすることができます。

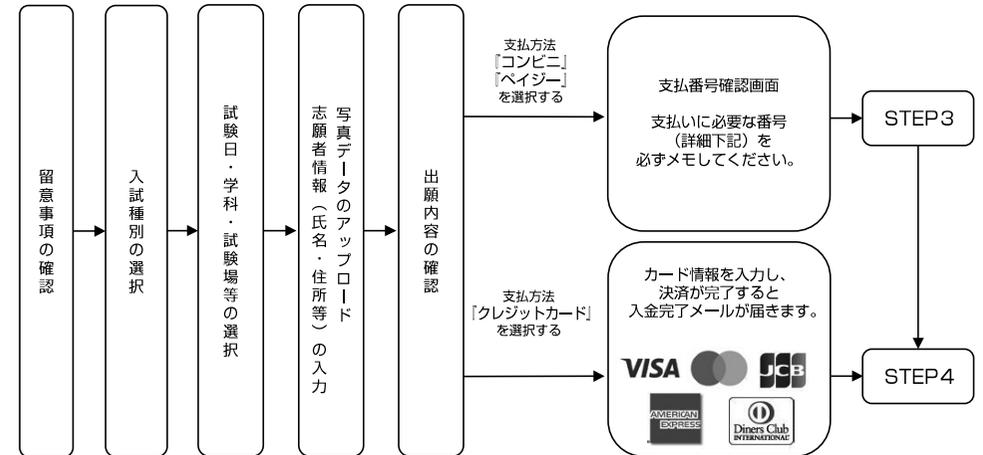


インターネット出願の流れ

- 出願ページ (Post@net) のトップ画面にある「ログイン」ボタンをクリックし、メールアドレスとパスワードを入力します。登録したメールアドレスに認証コードが届きますので、入力ログインしてください。
- 「学校一覧」から「大阪人間科学大学」を検索してください。その際に「お気に入り登録」ボタンをクリックしてお気に入り登録をしてください。

【出願登録】

「出願登録」ボタンをクリックし、画面の指示に従って登録してください。



- ・写真データについて
 写真データのアップロードを行う際には、データ形式の確認を行った上で (P.9 STEP 1 参照)、必要なチェック項目を登録してください。
- ・検定料について
 支払金額は、入試種別やオープンキャンパスへの参加の有無によって異なります。画面の案内に沿って確認してください。
- ・オープンキャンパス参加者への検定料5,000円減額制度について
 入試種別選択ページにて入試種別を選択後、「オープンキャンパス参加者検定料減額制度を利用する」欄にチェックしてください。検定料減額制度番号を入力すると、検定料を5,000円減額します。
- ・薫英学園の卒業生（幼稚園を除く。）については、検定料を免除します。

POINT①

志願者情報の入力・確認画面では、必ず入力した内容（特に生年月日・電話番号・住所）に誤りがないか、十分に確認してください。志願者情報の確認画面を過ぎると内容の変更ができません。修正が必要な場合は入試広報センターに問い合わせてください。なお、コンビニ・ペイジー支払いの場合、検定料を支払う前であれば既に登録した出願情報を放棄し、もう一度、最初から出願登録を行ってください。

POINT②

支払い方法『コンビニ』『ペイジー』の場合は、支払番号確認画面に支払いに必要な番号が表示されます。STEP3 (P.11) の支払い時に必要ですので、必ずメモしてください。



インターネット出願の流れ

STEP3

検定料を支払う

(コンビニ・ペイジーを選択した場合のみ)

要注意

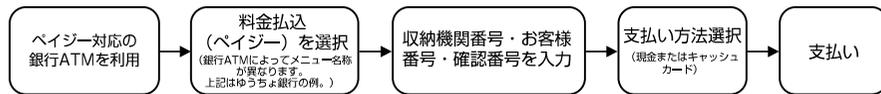
出願登録した翌日の23:59まで(出願登録期限日に登録した場合は当日の23:59まで)に、下記の通り検定料をお支払いください。上記の支払い期限を過ぎますと、登録された内容での検定料支払いができなくなります。

■コンビニ



お支払いになるコンビニによって操作方法が異なりますので、「学校一覧」から「大阪人間科学大学」を検索し、「はじめに」ページにある検定料のお支払方法に関する内容を参照の上、必要な情報のメモ等をし、支払い期限までに検定料を支払ってください。

■ペイジー (銀行ATM)



■ペイジー (ネットバンキング)

収納機関番号・お客様番号・確認番号を控え、各自で支払い方法を確認し検定料を支払ってください。

■払込手数料

入学検定料が3万円未満	600円 (税込)
入学検定料が3万円以上	900円 (税込)

- ・検定料の他に別途、払込手数料が必要です。
- ・ご利用の銀行によって、別途事務手数料が発生する可能性があります。
- ・検定料支払いの領収書は提出不要です。控えとして保管してください。

POINT③

入金完了すると入金完了メールが通知されますので、必ず、ご確認ください。

インターネット出願の流れ

STEP 4

出願書類を郵送する

入学志願票・封筒貼付用宛名ラベルを印刷

- ★支払い完了後、「出願内容一覧」から、入学志願票・封筒貼付用宛名ラベルを印刷してください。
- ★検定料の支払い後に届く、「インターネット出願 入金確認」メールに記載のURL、または出願ページ (Post@net) の「出願内容一覧」のいずれかにアクセスして入学志願票、封筒貼付用宛名ラベルをダウンロードし、ページの拡大・縮小はせずにA4で印刷してください。
- ★印刷した入学志願票と、各入試で必要な出願書類を同封して郵便局窓口から簡易書留・速達にて郵送してください。



市販の角2封筒に封筒貼付用宛名ラベルを貼り付けて必要書類を封入してください。

要注意

STEP 1～STEP 4を、すべて出願期間内に行うことによって、出願手続きが完了します。(出願登録・検定料支払い・出願書類提出のいずれかが出願期間内に行われなかった場合は、出願が受け付けられません。)
※出願の期限については、「出願期間」を十分に確認の上、できるだけ余裕をもって出願してください。

送付先

〒566-8501
大阪府摂津市正雀1-4-1
大阪人間科学大学 入試広報センター 行

インターネット環境が整っていない方の出願方法

パソコン・スマートフォンなどのインターネット環境が整っていない方は、以下の2つの方法での出願が可能です。どちらかの方法を選んで出願してください。

- (1) 大阪人間科学大学へ来学し、大学のパソコンを利用して出願を行う。
 - ・本学のパソコンを利用してインターネット出願を行います。来学の際は、事前に「氏名」、「来学予定時間」、「検定料の支払方法」を入試広報センターに電話で連絡の上、お越しください。(月～金曜日8:45～17:15 土曜日8:45～14:45 ※日・祝日及び冬季休業中を除く。)
- (2) 入学試験出願申請書を提出し、代行入力により出願を行う。
 - ・「入学試験出願申請書」を請求、提出し、代行入力によりインターネット出願を行います。「入学試験出願申請書」は入試広報センターへ電話にてご請求ください。(月～金曜日8:45～17:15 土曜日8:45～14:45 ※日・祝日及び冬季休業中を除く。)

STEP 5

デジタル受験票を印刷する

【受験票準備】 下記手順に従ってデジタル受験票を印刷してください。

※デジタル受験票のダウンロードは、試験日が設定されている週の木曜日(9:00)から可能です。必要書類の受理が完了し、出願期間の締切が終了した後、本学にてデジタル受験票を一括して作成します。インターネット出願時に志願者情報入力画面で入力したメールアドレス宛に「受験票ダウンロードメール」が届きます。

- ① Post@netへログインし「出願内容一覧」より大阪人間科学大学の「出願内容を確認」を選択し「デジタル受験票ダウンロード」をクリックして、PDFファイルをダウンロードします。
- ② ①のPDFファイルをページの拡大・縮小はせずにA4で印刷してください。
- ③ 試験当日に必ず印刷したデジタル受験票を持参してください。

合否結果の照会

- 合否結果の照会は合格発表日の18:00から出願ページ(Post@net)で確認することができます。下記手順に従って合否結果を確認してください。
- ・ 合格発表日に出願ページ(Post@net)へログインし、「学校一覧」から本学の「合否結果照会」を選択します。受験内容を確認し、間違いなければ「はい」をクリックして、合否結果を確認してください*。
- * 合格者には「合格通知書」及び「入学手続書類」を送付します。合格発表日から3日を経過しても入学手続書類等が届かない場合は、入試広報センター(TEL 06-6318-2020)に問い合わせてください。また、不合格通知については上記の合否結果照会での発表をもってこれに代えますので、「不合格通知書」の送付は行いません。ご了承ください。

なお、「入学手続書類等の未着」以外の合否に関する問い合わせには、一切応じられません。

受験に当たっての主な注意事項

デジタル受験票について

- ① デジタル受験票は出願期間の締切終了後、一括して作成し、インターネット出願時に志願者情報入力画面で入力したメールアドレス宛に「受験票ダウンロードメール」を送信します。
- ② デジタル受験票は原則として、「受験票ダウンロードメール」の通知を受け取った後、試験日が設定されている週の木曜日(9:00)からダウンロードが可能となります。試験日の2日前までに「受験票ダウンロードメール」が届かない場合は、入試広報センター(TEL 06-6318-2020)までご連絡ください。
- ③ デジタル受験票に記載されている入試種別、住所、氏名等の内容に誤りがないか確認し、誤りがあれば入試広報センター(TEL 06-6318-2020)に申し出てください。

試験場の下見について

- ① 試験場の下見は、試験前日までにしてください。(試験場の下見は、原則として認められません。)
- ② 試験場は、デジタル受験票に記載して通知します。デジタル受験票に記載する所在地を確認してください。

試験当日の注意事項

- ① デジタル受験票は試験当日までに印刷(A4サイズ)し、試験当日に必ず持参してください。(試験終了後、デジタル受験票はそのまま持ち帰りください。合否結果照会の際に受験番号が必要となります。)
- ② 試験当日は、集合時間(試験開始20分前)までに各自指定された試験室に入室し、机の上の受験番号がデジタル受験票の受験番号と同一であることを確認して、着席してください。
- ③ デジタル受験票を持参し忘れた場合には、受付に申し出て仮受験票の交付を受けてください。
- ④ 試験開始時刻に遅刻した場合は、原則として試験開始時刻後20分以内の遅刻に限り、受験を認めます。
- ⑤ 自動車、バイク等での試験場構内への乗り入れを禁止します。
- ⑥ 学校保健安全法で出席停止が定められている感染症(インフルエンザ、麻疹、水痘、新型コロナウイルス等)の感染防止のため、発熱、咳等の症状がある場合は、あらかじめ医療機関での受診をお願いします。併せて、入学試験当日は検温をして、発熱がないことを確認の上、マスク着用にて、試験場にお越しください。

試験時間中の注意

- ① デジタル受験票は、必ず机の上に置いてください。
- ② デジタル受験票のほか試験時間中、机の上に置けるものは、「黒鉛筆(HB・B・2B)」、「プラスチック製の消しゴム」、「鉛筆削り(電動式を除く。）」、「時計(計時機能だけのもの。）」、「眼鏡」です。
- ③ アラーム機能のついた時計は、試験室に入る前に必ずアラームの設定を解除してください。
- ④ 携帯電話・スマートフォン・スマートウォッチ等の音の出る機器は、試験室に入る前に必ずアラームの設定を解除し、電源を切ってください。アラームは、設定を解除しないと電源を切っても鳴ることがありますので十分注意してください。
なお、試験時間中にかばん等の中で携帯電話の着信音やマナーモードの振動音などが発生した場合には、監督者が本人の了解を得ずにかばん等を試験室外に持ち出し、試験場本部で当該試験時間終了まで保管します。
- ⑤ 「耳せん」は、監督者の指示等が聞き取れないことがありますので使用できません。
- ⑥ 試験室内で、コート類を着用しても差し支えありません。英文字等がプリントされている上着等は着用しないでください。着用している場合には、脱いでもらうことがあります。
- ⑦ 「ハンカチ」「ティッシュペーパー」「座布団」「ひざ掛け」「目薬」の使用を希望する者は、監督者に申し出て許可を受けてから使用してください。
- ⑧ 試験時間中に写真照合のためにマスクを外すよう指示があった場合は、マスクを一旦外してください。
- ⑨ 解答用紙の所定欄に受験番号等を監督者の指示に従い、必ず記入してください。受験番号が正しく記入されていない場合は、採点できないことがあります。
- ⑩ 試験時間中は、退室を認めません。試験中の発病又はトイレ等やむを得ない場合には、手を挙げて監督者の指示に従ってください。
ただし、一時退室が認められた場合でも、試験室以外での受験はできません。また、一時退室した分の試験時間の延長も認められません。
- ⑪ 試験時間中は、監督者の指示に従ってください。
- ⑫ 不正行為については、警察に被害届を提出する場合があります。

障がい等のある志願者の出願について

- (1) 障がい等のある方で、受験及び修学上特別な配慮を必要とする場合は、出願に先立ち、入試広報センター(TEL 06-6318-2020)に相談してください。(各入試種別の出願期間開始日の1か月前まで。)
- (2) 特別な配慮を希望する場合でもご希望に添えないことがあります。ご了承ください。

入学手続時納入金及び学費等[令和6年度(2024年度)予定]

人間科学部 / 社会福祉学科

区分	科 目	3年次編入学所要経費			4年次所要経費 (年額)
		入学手続時納入(前期)	10月納入(後期)	年 額	
学 費	入 学 金	200,000円	—	200,000円	—
	授 業 料	445,000円	445,000円	890,000円	890,000円
	施 設 費	100,000円	100,000円	200,000円	200,000円
	小 計	745,000円	545,000円	1,290,000円	1,090,000円
	教育後援会費	30,000円	—	30,000円	—
諸 会 費	関係学 友会費	5,000円	—	5,000円	—
	学 友 会 費	5,000円	—	5,000円	5,000円
	卒業アルバム代	10,000円	—	10,000円	—
	小 計	50,000円	—	50,000円	5,000円
	合 計	795,000円	545,000円	1,340,000円	1,095,000円

- ①取得を希望する資格等により、実習費が必要です。
 ②上記の所要経費のほか、4年次には同窓会費(30,000円)及び卒業記念パーティー費用(10,000円)が必要です。(同窓会費は終身会費です。)
 ※入学手続時納入金及び学費等については予定であり、変更の可能性があります。

人間科学部 / 子ども教育学科

区分	科 目	3年次編入学所要経費			4年次所要経費 (年額)
		入学手続時納入(前期)	10月納入(後期)	年 額	
学 費	入 学 金	200,000円	—	200,000円	—
	授 業 料	445,000円	445,000円	890,000円	890,000円
	施 設 費	100,000円	100,000円	200,000円	200,000円
	教育充実費	13,000円	13,000円	26,000円	26,000円
	小 計	758,000円	558,000円	1,316,000円	1,116,000円
諸 会 費	教育後援会費	30,000円	—	30,000円	—
	関係学 友会費	5,000円	—	5,000円	—
	学 友 会 費	5,000円	—	5,000円	5,000円
	卒業アルバム代	10,000円	—	10,000円	—
	小 計	50,000円	—	50,000円	5,000円
合 計	808,000円	558,000円	1,366,000円	1,121,000円	

- ①教育充実費には「教育実習(幼稚園)」「保育実習I」「保育実習II」に係る実習費を含みます。
 ②上記の所要経費のほか、諸物品費、4年次には同窓会費(30,000円)及び卒業記念パーティー費用(10,000円)が必要です。(同窓会費は終身会費です。)
 ※入学手続時納入金及び学費等については予定であり、変更の可能性があります。

心理学部 / 心理学科

区分	科 目	3年次編入学所要経費			4年次所要経費 (年額)
		入学手続時納入(前期)	10月納入(後期)	年 額	
学 費	入 学 金	200,000円	—	200,000円	—
	授 業 料	445,000円	445,000円	890,000円	890,000円
	施 設 費	100,000円	100,000円	200,000円	200,000円
	小 計	745,000円	545,000円	1,290,000円	1,090,000円
	教育後援会費	30,000円	—	30,000円	—
諸 会 費	関係学 友会費	5,000円	—	5,000円	—
	学 友 会 費	5,000円	—	5,000円	5,000円
	卒業アルバム代	10,000円	—	10,000円	—
	小 計	50,000円	—	50,000円	5,000円
	合 計	795,000円	545,000円	1,340,000円	1,095,000円

- ①履修内容によって実習費等が必要です。
 ②上記の所要経費のほか、4年次に同窓会費(30,000円)及び卒業記念パーティー費用(10,000円)が必要です。(同窓会費は終身会費です。)
 ※入学手続時納入金及び学費等については予定であり、変更の可能性があります。

実習費

学 科	実 習 種 別	実 習 費
社会福祉学科	ソーシャルワーク実習I(※現場体験学習)	1,500円
	ソーシャルワーク実習I	25,000円
	ソーシャルワーク実習II	58,000円
	精神保健福祉援助実習	60,000円
心理学科	教育実習(中学・高校)	40,000円
	特別支援教育実習	20,000円
	介護等体験	13,000円
	公認心理師実習	64,000円

- ※ 上記以外に諸経費として交通費・食事費(給食代)が必要となる場合があります。
 ※ 実習費については参考であり、変更の可能性があります。

社会人授業料特別減額制度について

入試種別を問わず、入学年度の4月1日現在の年齢が満30歳以上、満44歳以下の入学者は年間授業料の半額、満45歳以上の入学者は年齢×10,000円(減額の上限は年間700,000円)を年間授業料から2年間減額します。

(例) 入学年度の4月1日現在の年齢が満55歳で、入学する場合

$$\boxed{890,000\text{円}} \quad (\text{通常の年間授業料}) \quad - \quad \boxed{550,000\text{円}} \quad (\text{減額}) \quad = \quad \boxed{340,000\text{円}} \quad (\text{年間授業料})$$

納入金の返還について

本学では、3年次編入学試験、3年次編入学試験(社会人)の合格者で、すべての入学手続が完了した者であっても、令和6年3月29日(金)までに入学辞退届の提出(郵送による提出の場合、3月29日必着)があった場合、入学金を除いた授業料等の納入金を返還します。なお、入学金(200,000円)は、いかなる理由があっても返還いたしません。

奨学金制度

日本学生支援機構

日本学生支援機構による奨学金制度(令和5年6月末現在)

1. 貸与型奨学金(返還の必要あり)

①第一種(無利子貸与)

②第二種(有利子貸与)

・募集時期 4月

・選考方法 学内で書類審査し、日本学生支援機構に推薦(最終選考は日本学生支援機構)

・貸与金額 ・第一種 自宅通学者 月額2万円、3万円、4万円、5万円、6万円、7万円、8万円、9万円、10万円、11万円、12万円、13万円、14万円、15万円、16万円、17万円、18万円、19万円、20万円
 自宅外通学者 月額2万円、3万円、4万円、5万円、6万円、7万円、8万円、9万円、10万円、11万円、12万円、13万円、14万円、15万円、16万円、17万円、18万円、19万円、20万円

・第二種 月額2万円～12万円(1万円単位)から選択が可能

・返還方法 卒業後、口座振替で月賦、月賦・半年賦併用または年取に応じて算出された返還額(第一種のみ)のいずれかから選択(日本学生支援機構の規程)

2. 給付型奨学金(原則、返還の必要なし)

・給付金額 自宅通学者 月額1万2,800円、2万5,600円、3万8,300円

自宅外通学者 月額2万5,300円、5万600円、7万5,800円

・条 件 学業成績等が一定の基準を満たしていること。併せて家計の基準もあります。

その他の奨学金

その他、地方自治体(都道府県・市町村)の奨学金制度や民間団体等の奨学金制度があります。募集案内があれば、随時、掲示にて連絡します。

教育ローン

(1)国の教育ローン(日本政策金融公庫)

①融 資 額 学生1人につき350万円以内

②返済期間 18年以内

③返済方法 毎月元利均等返済(ボーナス月増額返済も可能)

④申 込 日本政策金融公庫のほか、銀行、信用金庫、信用組合など窓口でも取り扱っています。

詳しくは、教育ローンコールセンター TEL 0570-008656 に問い合わせてください。

(2)オリエントコーポレーション学費サポートプラン

学費負担者に代わり、オリコが学費を一括納入し、毎月所定の金額を返済する制度です。

①ウェブ又は電話での申込みが可能です。(オリコへの来店不要)

②原則として住民票等の公的書類及び所得が確認できる資料は不要です。

③返済は口座振替で、新規の口座開設は不要です。(ゆうちょ銀行も可)

問合せ先/申込み先 オリコ学費サポートデスク TEL 0120-517-325

※ 上記ご案内はあくまで一例であり、ご利用については、学費負担者においてご検討ください。

